

利用時に必要なもの

- インターネットのブラウザ
- パソコン
- インターネットフォン用のヘッドセット/スピーカーフォン、または電話用のヘッドセット/スピーカーフォン
- インターネット環境: 56k 以上 (実質、500k以上が望ましい)

システム要件

OS とブラウザの対応

	Windows	Mac OS X*	Linux
OS	Windows Vista 32-bit/64-bit、Windows 7 32-bit/64-bit、 Windows 8 32-bit/64-bit、Windows 8.1 32-bit/64-bit、 Windows Server 2008 64-bit、Windows Server 2008 R2 64-bit、 Windows 10	10.7、10.8、10.9、10.10	Ubuntu 12.x および 14.x(Gnome)、Red Hat 5、6、 Open SuSE 13.1、13.2、Fedora 19、20 (すべての 32-bit)

システムの最小要件

	Windows	Mac OS X*	Linux
プロセッサ	Intel Core2 Duo CPU 2.XX GHz またはAMDプロセッサ(メモリ2GB 推奨)	Intel プロセッサ (メモリ 512 MB 以上 を推奨)	Intel または AMD x8
JavaScript	JavaScript (クッキーが有効)	JavaScript (クッキーが有効)	JavaScript (クッキ ーが有効)
その他	Active X が有効 (IE でブロック解除されて いることを推奨) Sun Java 6 以降		Java 6、libstdc++ 6.0、GNOME/KDE window システム

ブラウザ

	Windows	Mac OS X*	Linux
Internet Explorer	7、8 (32-bit/64-bit)、 9 (32-bit/64-bit)、 10 (32-bit/64-bit)、 11 (32-bit/64-bit)		
Mozilla			
Firefox**	最新版	最新版	最新版
Safari		5、6、7、8	
Chrome**	最新版(32-bit/64-bit)	最新版(32-bit/64-bit)	

*Mac からミーティングに参加

Mac OS X 10.7 以降 Apple は Mac OS での Java の提供を終了しました。これまで WebEx は、Java がインストールされておらずミーティングへの参加で問題を抱えている、初めてのユーザー用のミーティングアプリケーションの自動ダウンロードを Java ブラウザプラグインに依存していました。Java への依存を排除しました。代わりに、ユーザーには小さなプラグインのインストールが求められます。これにより、ミーティングアプリケーションの残りのインストールが自動処理され、ミーティングを開始できます。

Safari 6.X および Safari 7 上ではじめて Event Center を使ってイベントを開始または参加する際にエラーが発生します。WebEx のインストール後、イベントに参加または開始するサイトからのプラグインを信用するよう Safari が要求します。その後でページが更新されますが、まだイベントには参加できません。参加するには、選択した元のリンクを戻ること無事参加できます。

*Chrome で WebEx を使用する

Chrome は NPAPI サポートを終了するため、Chrome 38 以降の WebEx の開始では、Chrome 拡張機能を使った新しい参加方法が提供されました。Chrome 上ではじめて WebEx を使う際に、ユーザーは一回限りの操作による拡張機能の追加と WebEx アプリケーションの更新のための手順が示されます。2 回目からはこの操作なしで参加できます。

*モバイルで WebEx を使用する

モバイル端末で WebEx を使用する場合は以下の情報をご覧ください。

iOS 用 : <https://itunes.apple.com/jp/app/cisco-webex-meetings/id298844386?mt=8>

Android 用 : <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.cisco.webex.meetings&hl=ja>

Windows XP および Internet Explorer 6 のサポート終了のお知らせ

Windows XP および Internet Explorer 6 のサポート終了のお知らせすでにご存知だと思いますが、マイクロソフトは 2014 年 4 月 8 日をもって WindowsXP のサポートを終了しています。まだ WindowsXP をお使いのお客様はできるだけ早く Windows の新しいバージョンにアップグレードすることをお勧めします。しかしながら、すべてのユーザーが Microsoft のリリースに合わせてパソコンをアップグレードできる訳ではありません。WebEx では 2014 年末まで引き続き WindowsXP サポートを提供する予定ですが、WindowsXP により Microsoft の変更が求められるといった問題が起こった場合については、Microsoft によるアップグレードの提供が行われなため、WebEx は問題解決のフィックスを提供することができません。WebEx は 2015 年 1 月をもって WindowsXP のサポートを終了しました。サポート済み Windows へのアップグレードをお勧めします。

最新のウェブ標準への準拠に注力するため、WebEx は WBS29.8 で InternetExplorer6 のサポートを終了します。お使いの WebEx サイトが WBS29.8 に更新される前に、より新しい Internet Explorer または別のブラウザをご利用ください。

WebEx とは

<http://www.webex.co.jp/>

- インターネットを介して、様々なデータ、音声、映像を共有することが出来るサービスです。
- ファイアウォールやプロキシの貴機関のセキュリティ設定を変更する必要はありません。
(トンネリングにより、貴機関と WebEx サーバ間を仮想的な直結通信回路を確立します。)
- Flash プレイヤー利用型: WebEx Event Center <https://thomsonreutersjp.webex.com>
「Flash プレイヤー利用型」は、PC の音声機能から音声自動的に流れるように設計されています。
(Windows, Solaris, Linux, Macintosh の OS にて利用が可能です)

Flash 9 かそれ以降が必要です。

また、「Flash プレイヤー利用型」の講習会は、<https://thomsonreutersjp.webex.com> 上で開催されるライブの講習会に限られます。ビデオ版、トレーニングセンターで開催されている講習会には、プラグインが必用となります。

セキュリティについて

- 通信は全て SSL ポートを利用して行います。(インターネットバンキングなどで利用されているポートです。)
- 送信されるデータは全て暗号化されて送られる為、生のデータがインターネット上に出て行くことはありません。
- ミーティング終了後、サーバにデータが保存されません。
- 「Web Trust」、「SAS70」という第三者のセキュリティ認証を獲得していますので、WebEx はセキュリティの高い設計になっています。